

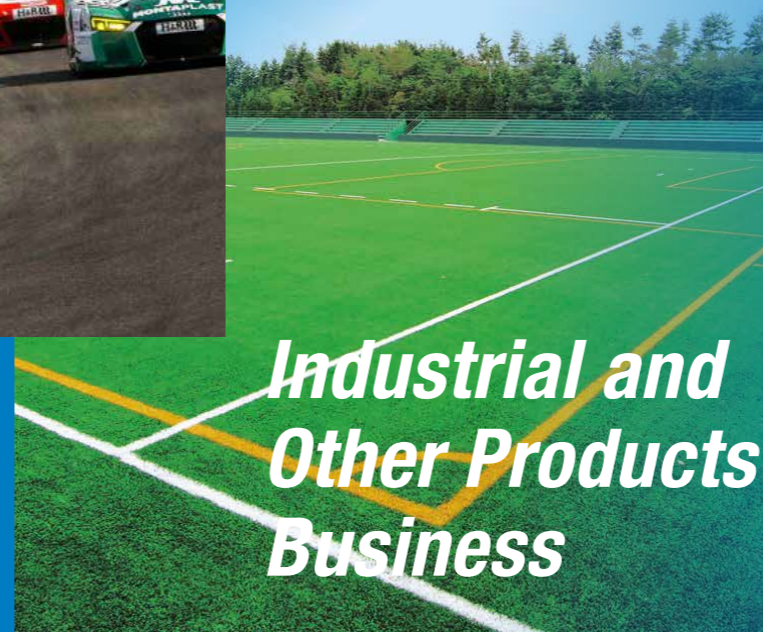
住友ゴムグループは
 タイヤ、スポーツ、産業品分野における
 真に価値ある企業として事業成長を
 図るとともに社会への貢献を
 果たしていきます。



Sports Business



Tire Business



Industrial and Other Products Business

私たち住友ゴムグループは、
 さまざまな社会的責任を果たしていくとともに、
 未来を見据えた高い技術力・開発力を持って、
 持続可能な社会の実現に貢献し、人・社会・地域にとって
 真に価値ある存在であり続けるため、
 グループ一丸となって取り組みを進めています。

CONTENTS

Section 1

住友ゴムグループの概要

住友ゴムグループと住友ゴムWAY	3
成長の軌跡	5
財務・非財務ハイライト	7
トップコミットメント	9
新中期計画	11
価値創造モデル	17
リスクと機会	19
バリューチェーン	21
事業概要	23
主な経営資源	29
コーポレート・ガバナンス	35

Section 2

住友ゴムグループのCSR活動

CSRの取り組み	43
2019年度の目標と実績	45
マテリアリティ特定とステークホルダーとの対話	47
Green (緑化)	49
Ecology (事業活動の環境負荷低減)	51
Next (次世代型技術・製品の開発)	55
Kindness (人にやさしい諸施策)	57
Integrity (ステークホルダーへの誠実さ)	59
社外からの評価・認証の取得	61

Section 3

コーポレート・データ

財務セクション	63
第三者検証報告書/第三者意見	67
グローバルネットワーク	69
投資家情報	70

当報告書は幅広いステークホルダーの皆様へ、住友ゴムグループの持続的な成長に向けた取り組みをお伝えすることで、新たな対話の機会を創出することを目的としています。2020年は、さらなる情報開示に取り組みました。なお、本報告書に掲載されていない、企業としての普遍的な取り組みやさらに詳しい活動情報については、当社ホームページで情報を入力いただけます。
 尚、掲載内容は本年2月に発表したものです。世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による影響は加味しておりません。

対象組織 住友ゴム工業(株)、国内6工場を中心に、一部国内外の拠点や関係会社の情報を含みます。

編集方針 ●経済産業省「価値協創ガイダンス」
 ●国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合フレームワーク」
 ●GRI(Global Reporting Initiative)「サステナビリティレポート・スタンダード」
 ●環境省「環境報告ガイドライン2018年版」

対象期間 2019年度(2019年1月1日~12月31日)を中心に、一部期間外の情報を含みます。
 発行 2020年6月
 第三者意見 報告書に対する客観的な評価を取り入れていくために、識者からの意見を掲載しました。(P68参照)

